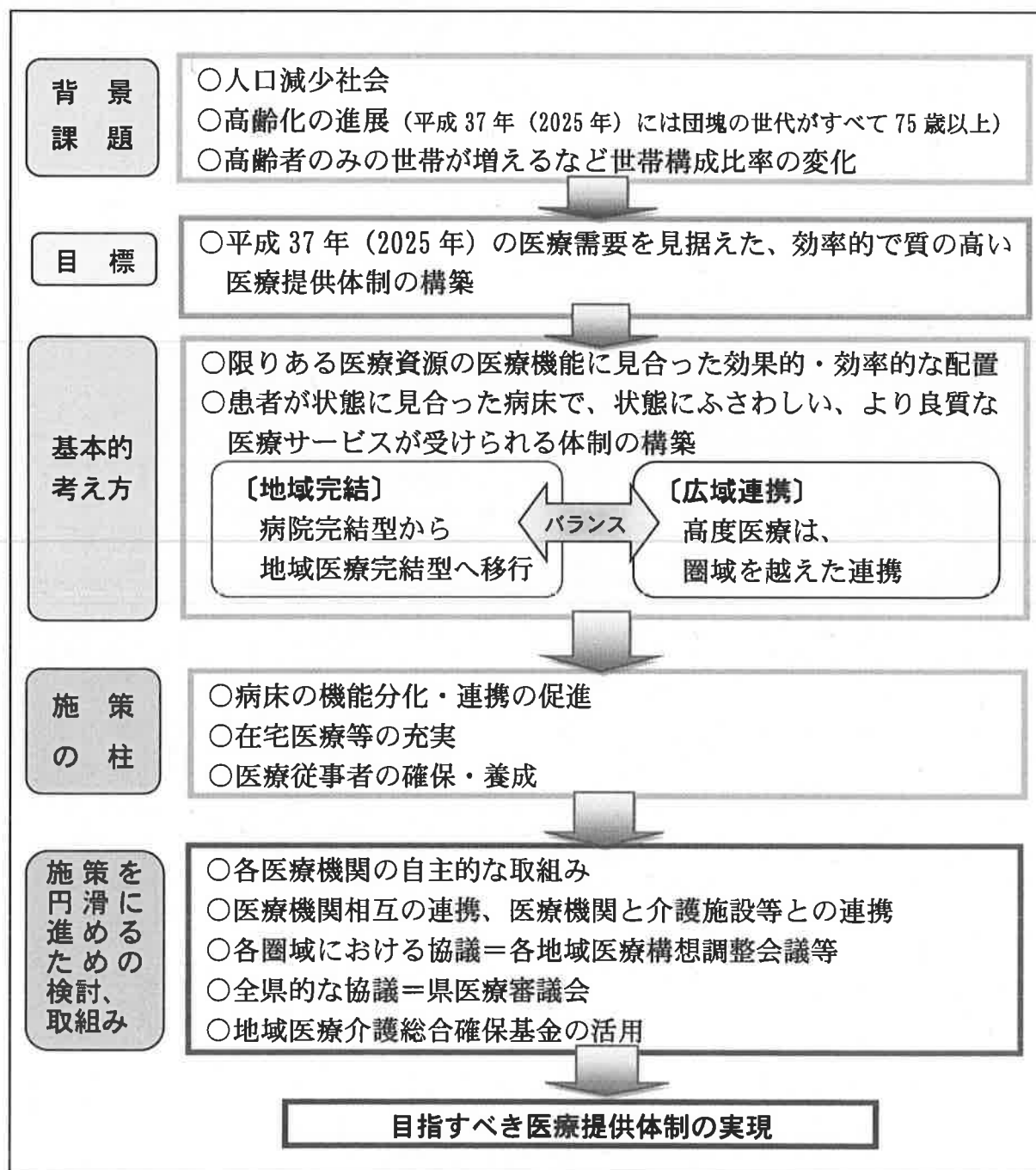


## 地域医療構想の進捗状況について

### 1 目指すべき医療提供体制を実現するための体系

「富山県地域医療構想 第6章 目指すべき医療提供体制を実現するための施策の方向性」より



## 2 地域医療構想の推進

「富山県地域医療構想 第8章地域医療構想の推進」より

### (1) 医療機関の自主的な取組み、地域医療構想調整会議の活用等

- 個々の医療機関が、地域においてどのような機能を担っていくのかなど、平成37年(2025年)を見据えた方針を自主的に検討し、取り組むことが基本
- 地域医療構想調整会議を活用した医療機関相互の協議により、具体的な対応策を検討
- 平成30年度改定予定の「第7次医療計画」、「第7期介護保険事業支援計画」に反映

### (2) 病床機能報告制度の活用

- 毎年度実施の病床機能報告の結果から各地域の病床の機能分化と連携における課題の分析
- 地域医療構想調整会議において、その分析結果を示し、不足する医療機能の充足などの協議

### (3) 地域医療介護総合確保基金の活用

- 地域医療介護総合確保基金を活用  
⇒「病床の機能分化・連携の促進」、「在宅医療等の充実」、「医療従事者の確保・養成」における必要な施策の推進

### (4) 地域医療構想の進行管理

- PDCAサイクルによる推進  
⇒PDCAサイクルを効果的に機能させることとし、県医療審議会や地域医療構想調整会議において取組状況等の報告を行うとともに、事業の進捗評価や施策などについて協議

### (5) 地域医療構想の実現に向けての県民の理解と適切な受療行動

- 県民が、高度急性期、急性期、回復期、慢性期の機能別の医療提供体制や医療機関相互間の機能分化・連携の重要性についての理解、県民の適切な受療行動に向けた普及啓発

### 3 地域医療構想の推進のための当面の協議の進め方（イメージ）

「富山県地域医療構想 第8章地域医療構想の推進」より

県医療審議会や地域医療構想調整会議において取組状況等の報告を行うとともに、事業の進捗評価や施策などについて協議



#### ①現状の把握

- 病床機能報告等のデータを踏まえた現状の把握
- ・データを用いた地域医療の現状を関係者間で共有

#### ②課題の抽出・検討

- 各圏域における不足する医療機能について検討
- ・各圏域における病床機能報告の病床数と将来の病床必要量を比較し、不足する医療機能について検討

#### <各医療機関>

- 自主的な機能分化・連携などの取組み



#### ③進捗状況の共有

- 病床の機能分化・連携、在宅医療などの進捗状況を共有

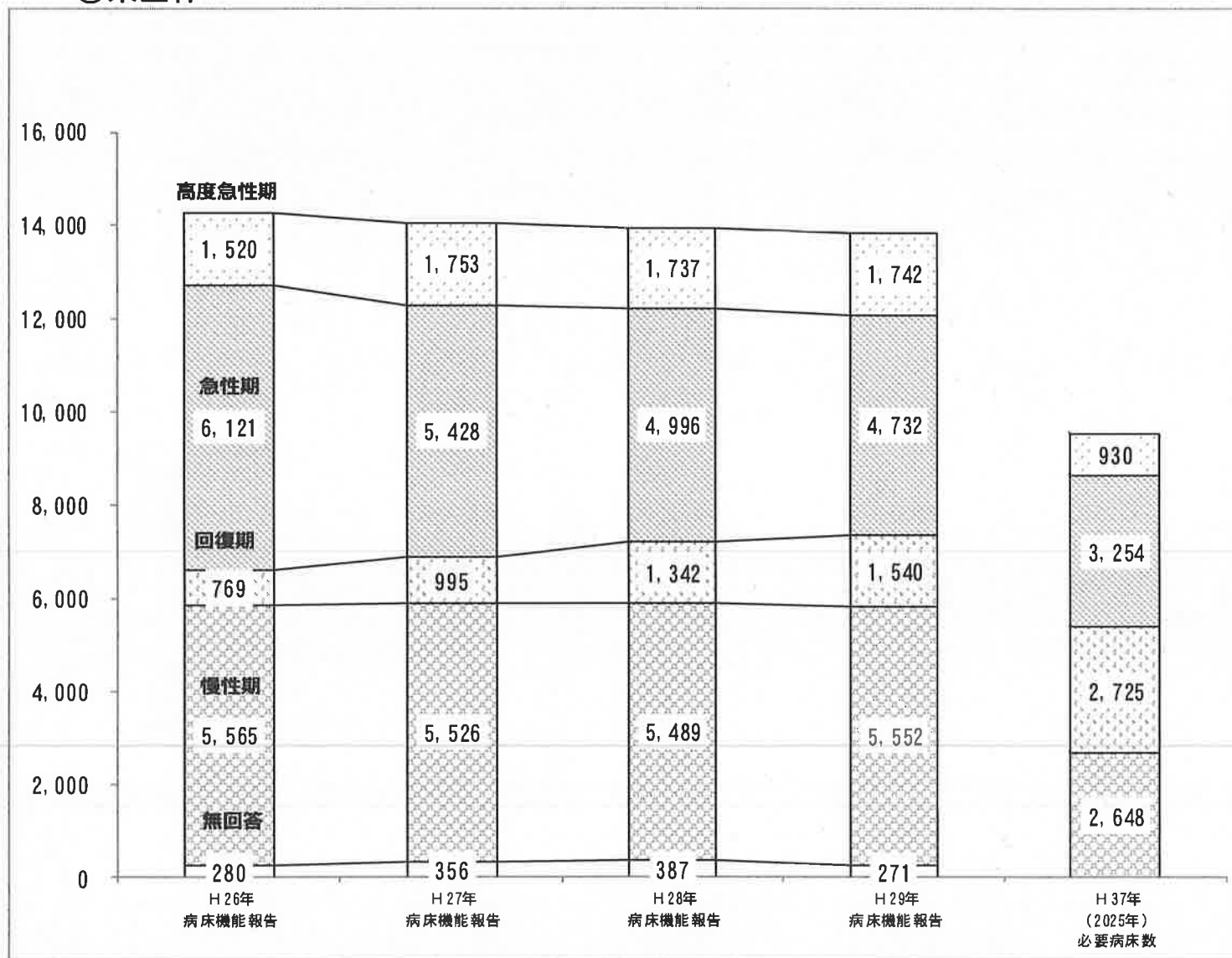
### 4 圏域ごとの地域医療構想調整会議の開催スケジュール

- ・第1回開催 6～7月
- ・第2回開催 秋頃
- ・第3回開催 冬頃

## 5 平成 29 年度病床機能報告の結果について

### (1) 地域医療構想の必要病床数と病床機能報告における医療機能の比較

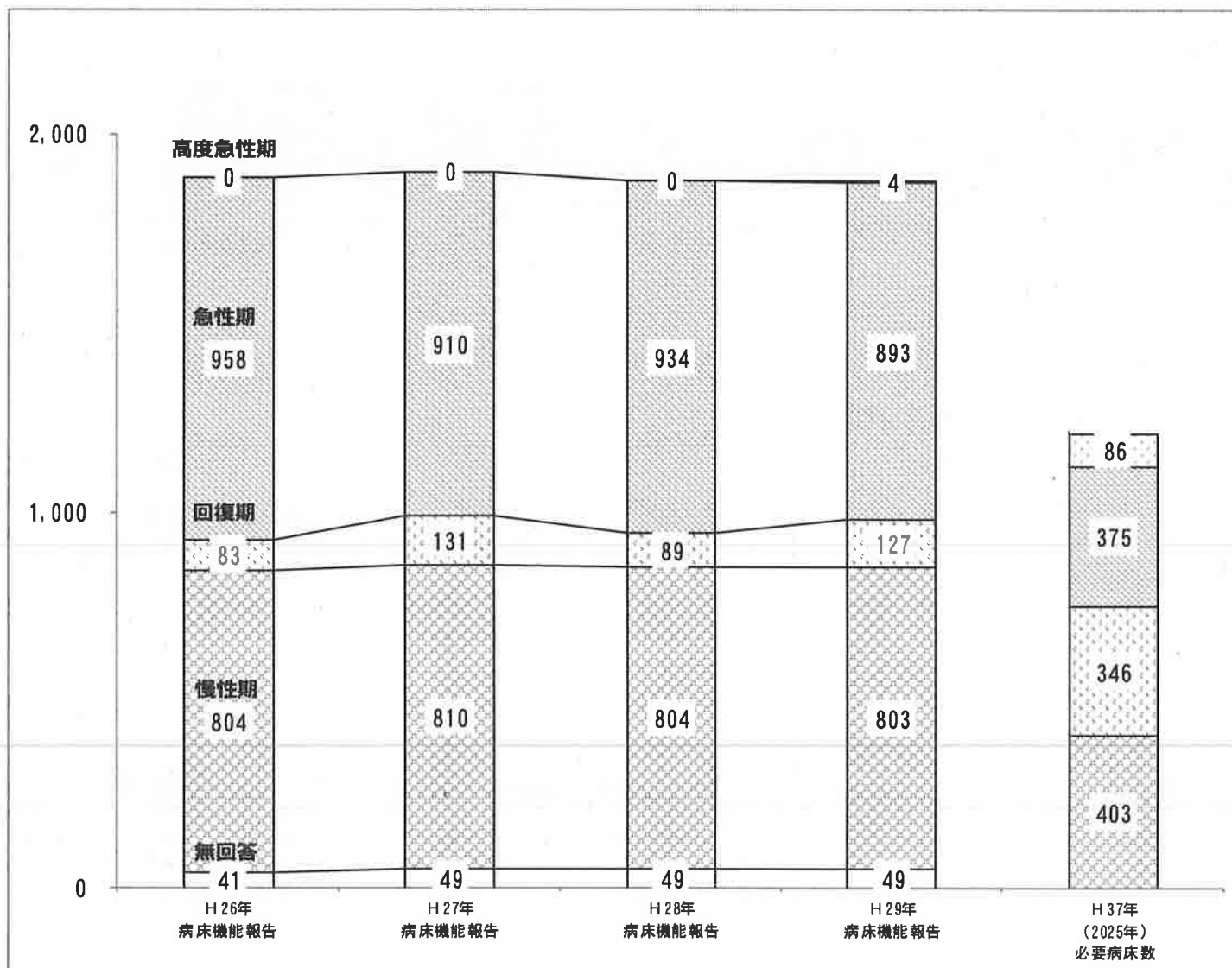
#### ① 県全体



医療機能	H26年 病床機能報告	H27年 病床機能報告	H28年 病床機能報告	H29年 病床機能報告	H37年 (2025年) 必要病床数
高度急性期	1,520	1,753	1,737	1,742	930
急性期	6,121	5,428	4,996	4,732	3,254
回復期	769	995	1,342	1,540	2,725
慢性期	5,565	5,526	5,489	5,552	2,648
無回答	280	356	387	271	—

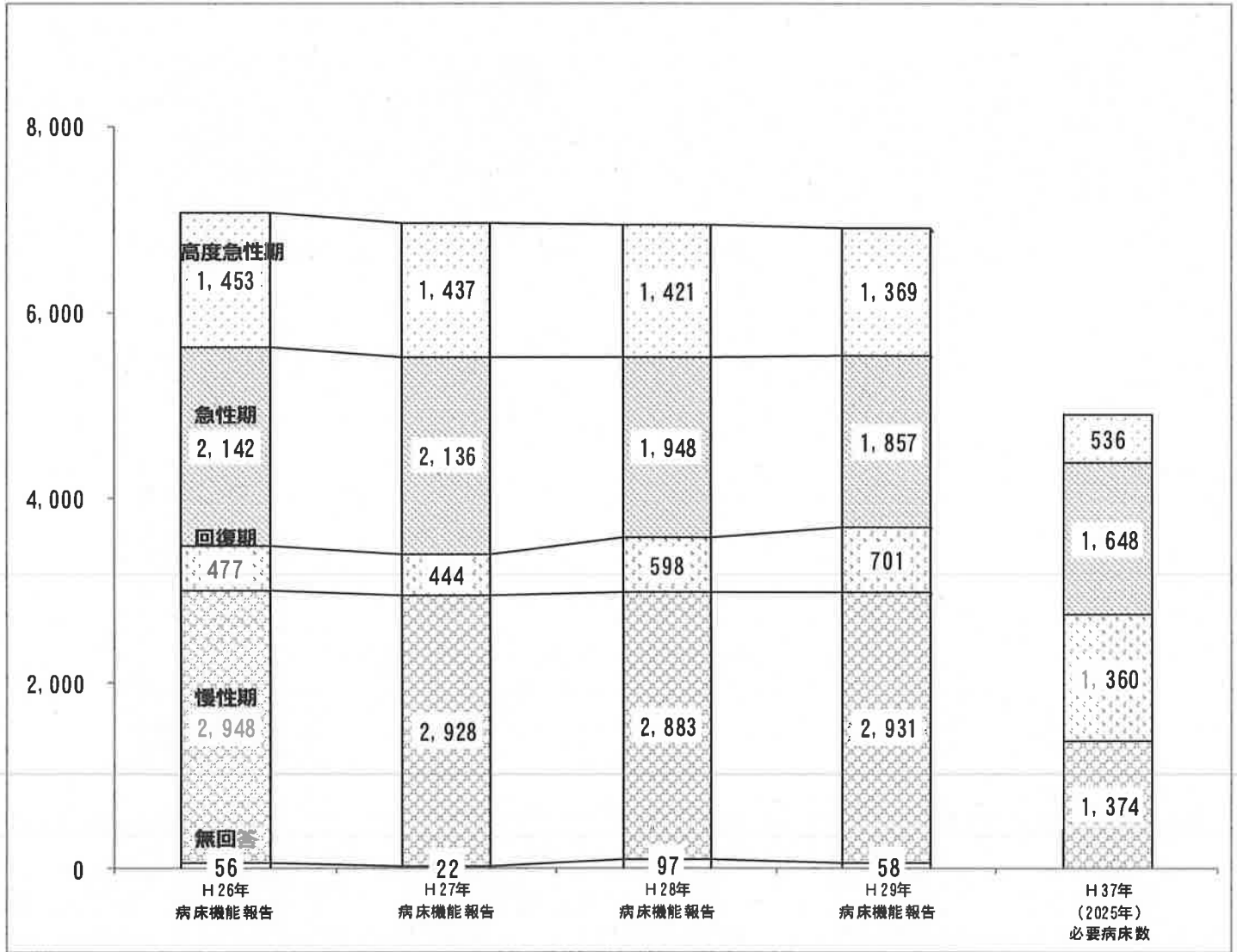
②圏域別

<新川圏域>



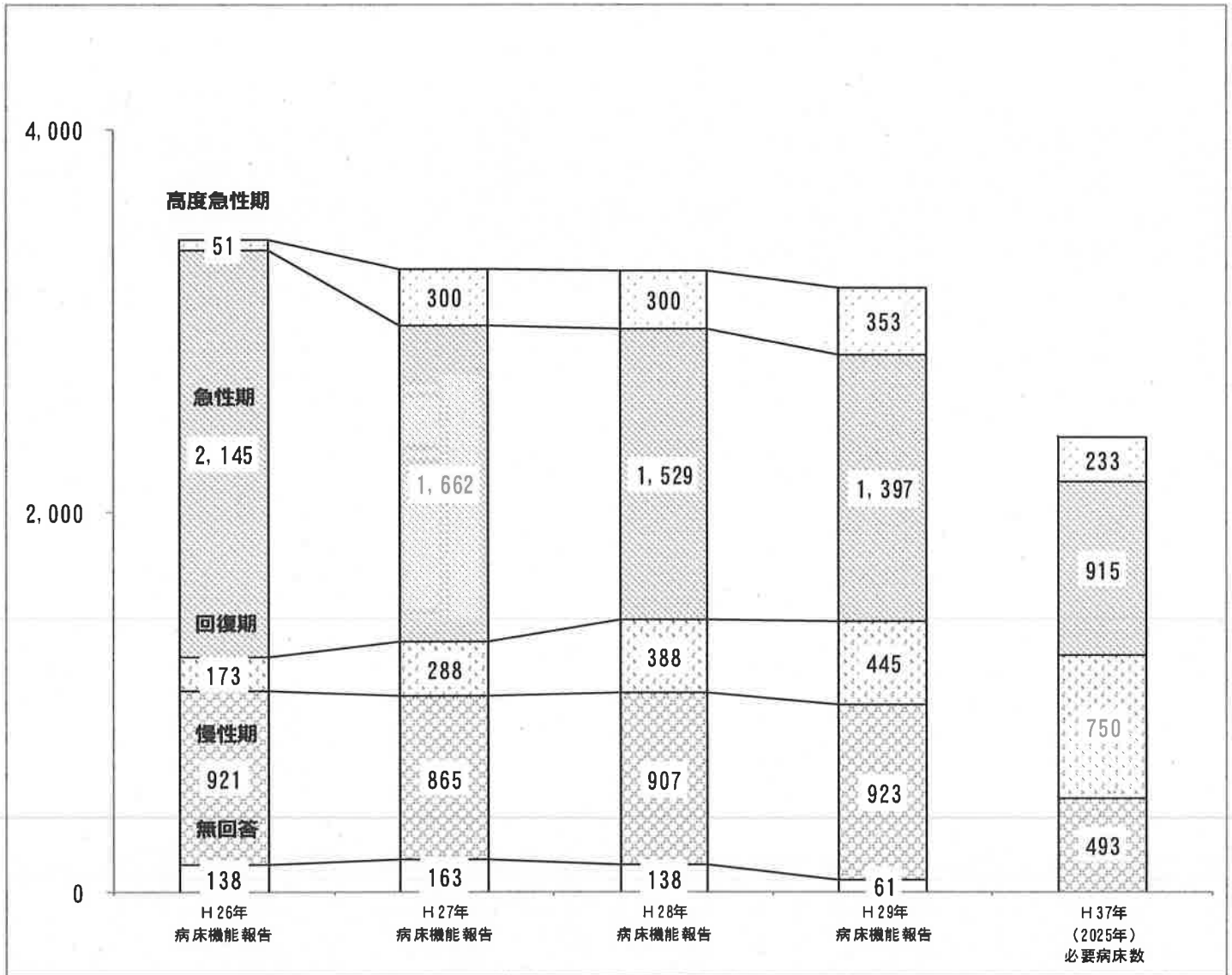
医療機能	H26年 病床機能報告	H27年 病床機能報告	H28年 病床機能報告	H29年 病床機能報告	H37年 (2025年) 必要病床数
高度急性期	0	0	0	4	86
急性期	958	910	934	893	375
回復期	83	131	89	127	346
慢性期	804	810	804	803	403
無回答	41	49	49	49	—

<富山圏域>



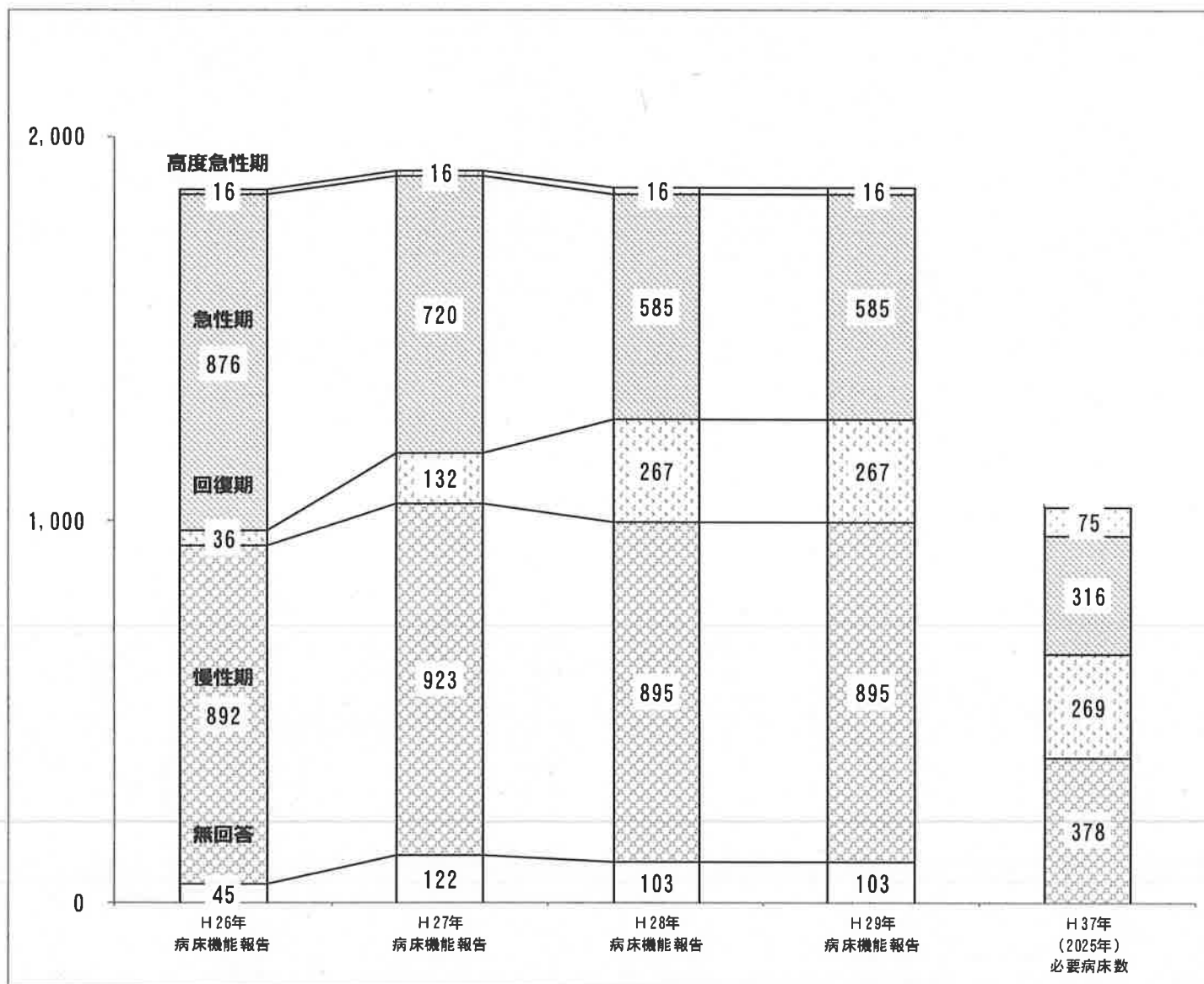
医療機能	H26年 病床機能報告	H27年 病床機能報告	H28年 病床機能報告	H29年 病床機能報告	H37年 (2025年) 必要病床数
高度急性期	1,453	1,437	1,421	1,369	536
急性期	2,142	2,136	1,948	1,857	1,648
回復期	477	444	598	701	1,360
慢性期	2,948	2,928	2,883	2,931	1,374
無回答	56	22	97	58	—

<高岡圏域>



医療機能	H26年 病床機能報告	H27年 病床機能報告	H28年 病床機能報告	H29年 病床機能報告	H37年 (2025年) 必要病床数
高度急性期	51	300	300	353	233
急性期	2,145	1,662	1,529	1,397	915
回復期	173	288	388	445	750
慢性期	921	865	907	923	493
無回答	138	163	138	61	—

<砺波圏域>



医療機能	H26年 病床機能報告	H27年 病床機能報告	H28年 病床機能報告	H29年 病床機能報告	H37年 (2025年) 必要病床数
高度急性期	16	16	16	16	75
急性期	876	720	585	585	316
回復期	36	132	267	267	269
慢性期	892	923	895	895	378
無回答	45	122	103	103	—



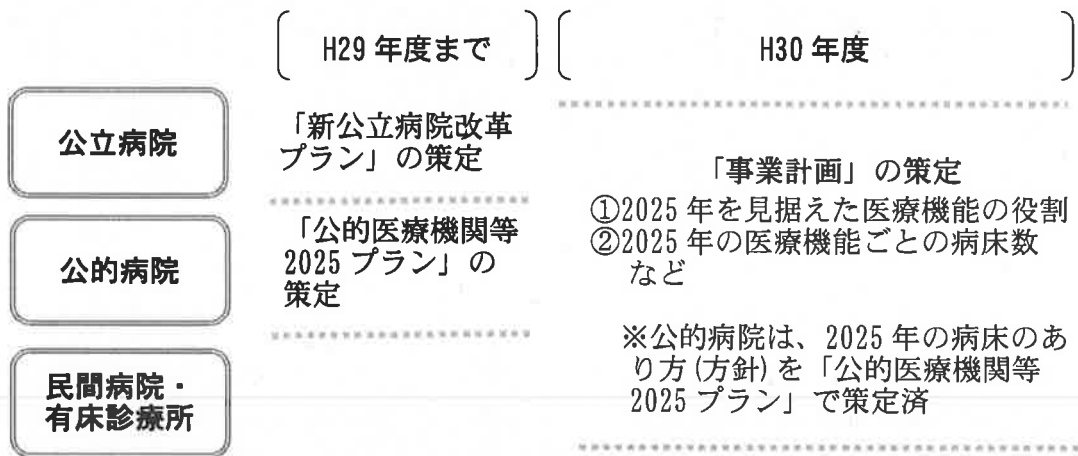
(案)

## 平成 30 年度地域医療構想調整会議における地域医療構想の推進に向けた進め方

- ①地域医療構想は平成 28 年度に、医療計画は平成 29 年度に策定したところである。
- ②今後は、地域医療構想調整会議において、医療圏ごとに地域医療構想の推進に向けた検討を進める。

### 1. 地域医療構想調整会議における協議

#### (1) 医療機関における 2025 年に向けた検討



#### (2) 個別の医療機関の取組状況・事業計画のとりまとめ

- ①医療機能や診療実績
- ②地域医療介護総合確保基金を含む各種補助金等の活用状況
- ③公立病院、公的病院等の病床稼働率、救急対応状況、医師数等
- ④事業計画

#### (3) 地域医療構想調整会議における協議

- 第 1 回 ①H29 年度病床機能報告について  
②病棟再編、介護医療院等の取組みの紹介  
③地域医療構想の推進に向けた進め方について
- 第 2 回 ①公立病院・公的病院の事業計画の状況について  
②H31 年度地域医療介護総合確保基金の提案募集について
- 第 3 回 ①民間病院・有床診療所の事業計画について  
②医療機関の事業計画のとりまとめ  
③H31 年度地域医療介護総合確保基金の提案事業について

### 2. 医療審議会における協議

各地域医療構想調整会議における協議状況等の報告

## あさひ総合病院の病棟再編について

### 1 病棟数（病床数）の見直し

4病棟（199床 ※稼働病床数150床）→2病棟（109床） △2病棟（△90床）

### 2 再編後の主な内容

#### ①病床の機能分化・連携の促進

- ア 地域包括ケア病棟の整備による病床の機能分化（回復機能病床への転換53床）
- イ ICT（診療情報や地域連携パスなどの共有）を活用した黒部市民病院や地域の診療所との病・病連携、病・診連携の推進

#### ②在宅医療、在宅介護の充実強化

##### [在宅支援ステーション]

現在の「町在宅介護支援センター」（朝日町泊地内）を病院に移設し、病院の診療と連携した訪問看護、訪問介護、居宅介護等を実施。特に、病院の看護師数を増やし、訪問看護ステーションを拡充整備

##### [地域医療連携室]

患者の退院支援や在宅に向けた連携を強化するため、これまで以上に患者の退院支援・相談や開業医からの患者の受入れなどを推進

##### [通所・訪問リハビリステーション]

病院からの退院患者を中心に現在行っている訪問リハビリに加え、病院内において日常生活の自立支援を行うため、理学療法、作業療法などのリハビリを行う、心身機能の維持回復を図る通所リハビリテーションを整備

## 流杉病院の介護医療院への転換について

介護医療院とは

- 医療の必要な要介護高齢者の長期療養・生活施設
- 介護療養病床(療養機能強化型)相当のサービスと老人保健施設相当以上のサービスを提供

### 1 転換の内容

介護療養型医療施設(170床)を介護医療院へ転換

転換前：療養301床 → 転換後：療養131床、介護医療院170

### 2 介護医療院の開設

平成30年4月1日

## あさひ総合病院における結核病床の廃止について

### 1 趣旨

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第38条第8項の規定により、あさひ総合病院から、第二種感染症指定医療機関（結核病床を有する指定医療機関）の指定を辞退する旨の届出がありました。

### 2 指定状況

- |                  |               |
|------------------|---------------|
| (1) 指定医療機関の名称    | あさひ総合病院       |
| (2) 設置場所         | 下新川郡朝日町泊477番地 |
| (3) 指定年月日及び結核病床数 | 平成19年4月1日 5床  |
| (4) 辞退年月日及び結核病床数 | 平成30年2月1日 0床  |

### 3 参考

基準病床数：58床

結核病床数：77床（平成30年5月1日現在）

医療圏	医療機関名	結核病床数
新川	黒部市民病院	5床
富山	独立行政法人国立病院機構富山病院	30床
	県立中央病院	16床
高岡	高岡市民病院	12床
	射水市民病院	4床
	金沢医科大学氷見市民病院	5床
砺波	市立砺波総合病院	5床
	計	77床